将来の地域医療の確保に向けて

舞鶴市医療機能最適化検討会議を実施（第3回）

10月1日、将来の舞鶴市に求められる医療機能をどのように確保していくのかを検討する「舞鶴市医療機能最適化検討会議」を開催。

今回は、これまでに扱った診療情報や公的4病院の医師と看護師に行ったアンケート調査の結果などを踏まえ、今ある医療機能の維持や、より質の高い医療の実現と医師看護師などの人材確保には、現在分散している急性期機能はまとめる必要があること、さらに病院の経営効率を高められる体制が必要であることを確認しました。

今後は、目指すべき医療提供体制として、公的病院の再編・統合を見据えた5つのパターンに絞り、市民の皆さんや関係機関の意見を聞きながら、パターンごとに詳しくシミュレーションを行っていきます。

これからの医療提供体制に関する意見交換会

これからの医療提供体制に関する市民の皆さんとの意見交換会を開催します。

この意見交換会では、6月から実施している舞鶴市医療機能最適化検討会議の経過を説明し、地域医療を取り巻く現状や課題も共有する中で、これからの舞鶴市の医療提供体制のあるべき姿について、皆さんの意見や思いをお聞きし、話し合えたらと思います。

【日時・場所】◇12月18日㈬19時～20時30分…赤れんが2号棟◇12月23日㈪19時～20時30分…西駅交流センター

【定員】先着各50人

【申し込み方法】12月16日㈪までに申し込みフォームで地域医療課（☎66・1051）へ。詳細は市ホームページで確認を。下コードからアクセス可。

地域医療に関する意見を募集中

これまでの舞鶴市医療機能最適化検討会議の概要は市ホームページに掲載し、舞鶴市の地域医療に求める意見なども募集しています。右コードからアクセス可。

思い描く図書館づくり（第5回）

司書のスキルアップ

中央図書館の開館に向けて、司書が利用者に対し、適切な資料や情報を提供したり、図書館にある本や資料の活用方法を案内したり、関心やニーズに応じた本の紹介をする「レファレンスサービス」の充実を目指しています。

そのため、司書には、より高度な知識が求められていることから、外部講師や日本図書館協会などの研修、先進図書館への視察や実地研修などに積極的に参加し、専門的な支援ができるようスキルアップに取り組んでいます。

困ったことがあれば相談を

「京都市内と舞鶴の気温を比較したい」といった小学生からの質問や「舞鶴にある山城（やまじろ）を知りたい」などの郷土に関係すること、仕事や子育て・暮らしに関することなど多岐にわたる質問が昨年度は約4，000件寄せられ、司書がその問題の解決につながる資料を案内しました。

困ったことや知りたいことなどがあれば、ぜひ、図書館で司書に相談してください。参考になる本の紹介や関係機関につなぐなど、解決に向けて支援していきます。

これまでの内容は市ホームページに掲載しています。下コードからアクセス可。

《図書館課》

研修を受講する司書

司書が要望に応じた資料を紹介

市政の話題などを紹介

進む！まいづる！

【市長から】
舞鶴市は豊富な農水産物や赤れんが建造物をはじめとする文化財、さらには引き揚げの歴史など、唯一無二の多彩な魅力を持っています。これからも舞鶴市の誇りある魅力を磨き、積極的に発信していきます。

TOPICS 01

10月30日　舞鶴の魅力のさらなる発信

東京で首都圏プロモーションの記者説明会

舞鶴の歴史や文化・食・観光の魅力を広く発信するため東京都で「グランドハイアット東京舞鶴フェア」「引揚・世界記憶遺産＋日本遺産巡回展 in 丸の内」の実施に先駆け、首都圏のメディアに対して記者説明会を開催。特に、引揚記念館の「次世代による継承」の活動や舞鶴の特産物である食に関心が寄せられました。

海外引き揚げ開始80年と世界記憶遺産登録10周年を迎える令和7年に向け、さらなる取り組みを進めていきます。

TOPICS 02

10月27日　大規模災害に備える

近畿府県合同防災訓練

大規模災害時の広域的な応援・受援体制を強化するため、毎年、近畿府県合同防災訓練が実施されており、今年は福知山市をメイン会場に開催されました。約2,200人が参加し、舞鶴市でも京都舞鶴港第3ふ頭で、海上自衛隊による救援物資の輸送訓練などを行いました。

TOPICS 03

11月5日　24年ぶりに舞鶴へ

フランス海軍「プレリアル」寄港

フランス海軍艦艇「プレリアル」が舞鶴港へ寄港しました。フランス海軍の寄港は、平成12年以来、24年ぶり。艦上での親善イベントに市長が招待を受けたほか、艦長と国防武官が市長を表敬訪問し、親善を深めました。

TOPICS 04

11月4日　こども・子育てについて考える

市民と市長との対話集会

子育てで楽しさや充実感を感じる瞬間、楽しい時間を過ごすための工夫を9人の参加者と意見交換しました。

舞鶴市はあそびあむや子育てひろば、病児保育などの子育て環境が充実しているほか、近所の人たちに支えてもらっているという意見がありました。一方では、子育て支援サービスの対象者や期間を拡大してほしいという意見、男性の育休取得をはじめとする職場環境づくりを求める声もありました。